

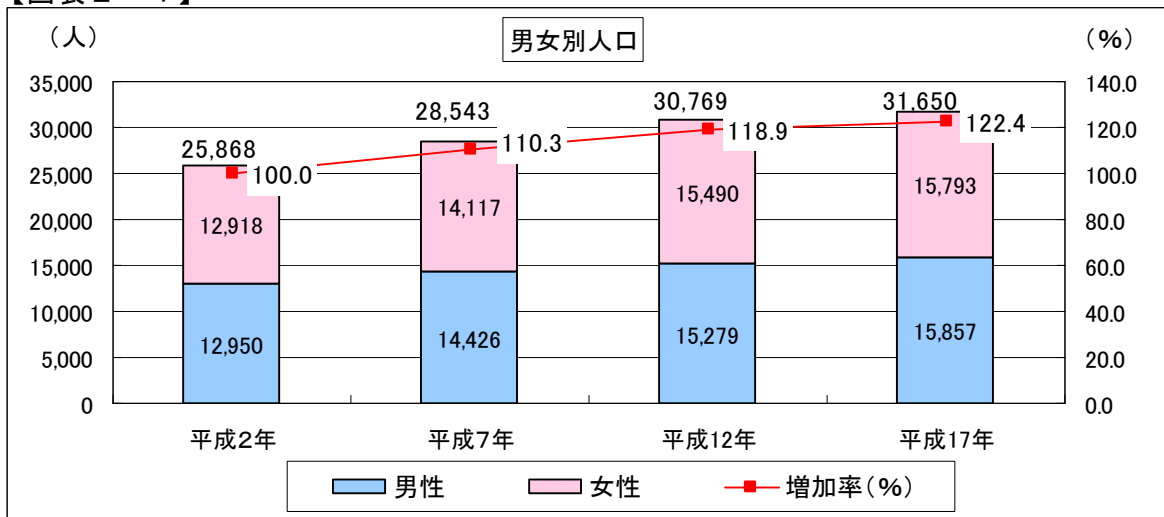
第2章 中央市の概況

1 中央市の状況

1) 人口・世帯数

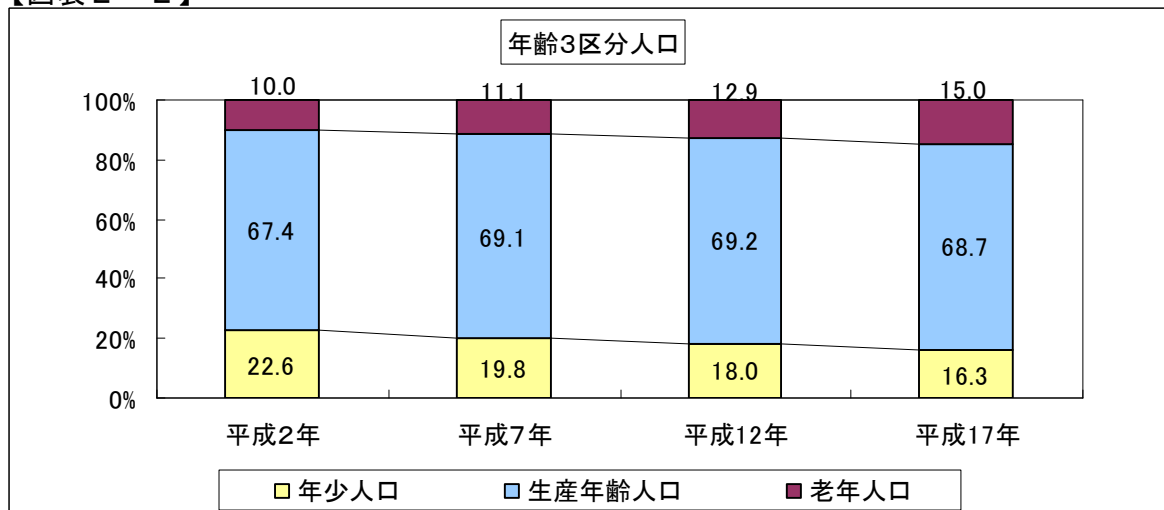
本市の総人口は年々増加傾向にあり、平成17年の国勢調査では31,650人と、平成2年より22.4%増となっています。

【図表2-1】



年齢3区分人口をみると、年少人口（0～14歳）は減少傾向、生産年齢人口（15～64歳以下）は微増傾向、老年人口（65歳以上）は増加傾向にあります。本市においても、少子高齢化の傾向がうかがえます。

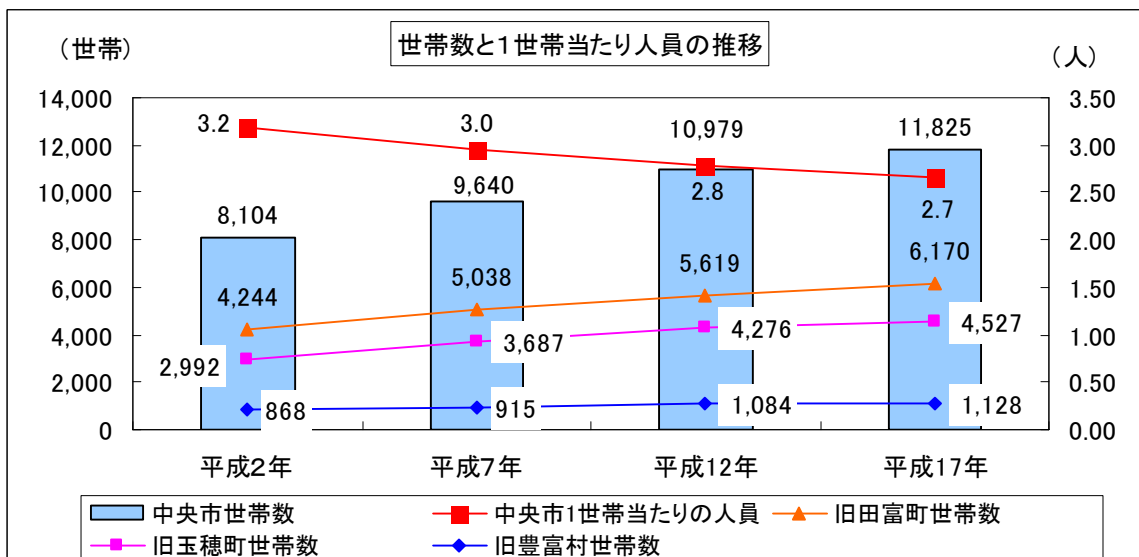
【図表2-2】



世帯数は増加傾向にあり、平成17年は11,825世帯で平成2年に比べて3,721世帯の増加となっています。

また、1世帯当たりの人員は減少傾向にあり、平成17年は2.7人でした。

【図表2-3】

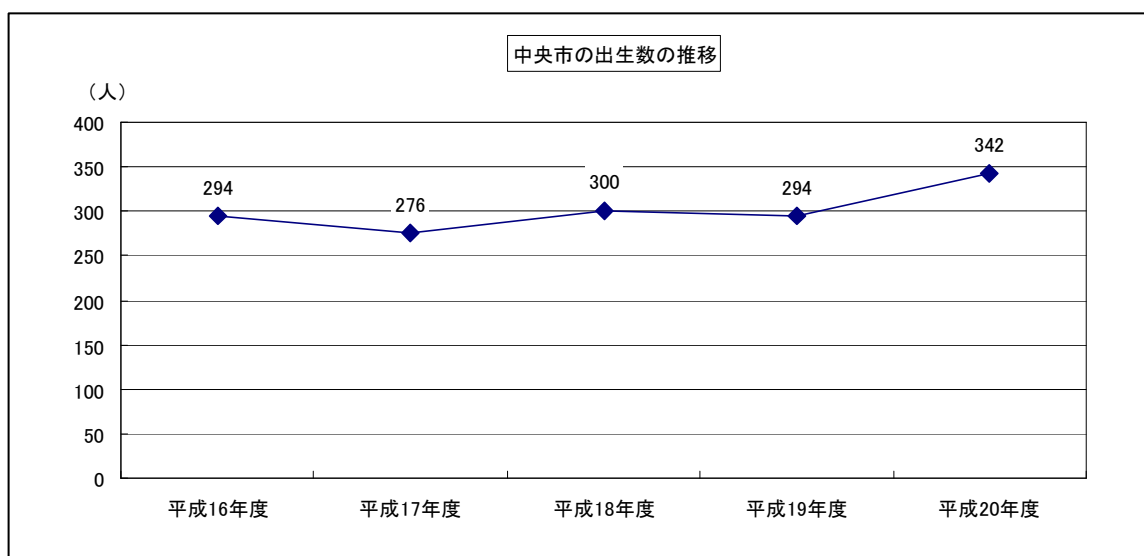


資料：国勢調査

2) 出生数・出生率

出生数は、生産年齢人口の微増傾向をうけ、平成16年度の294人から平成20年度には342人へ増加しています。

【図表2-4】

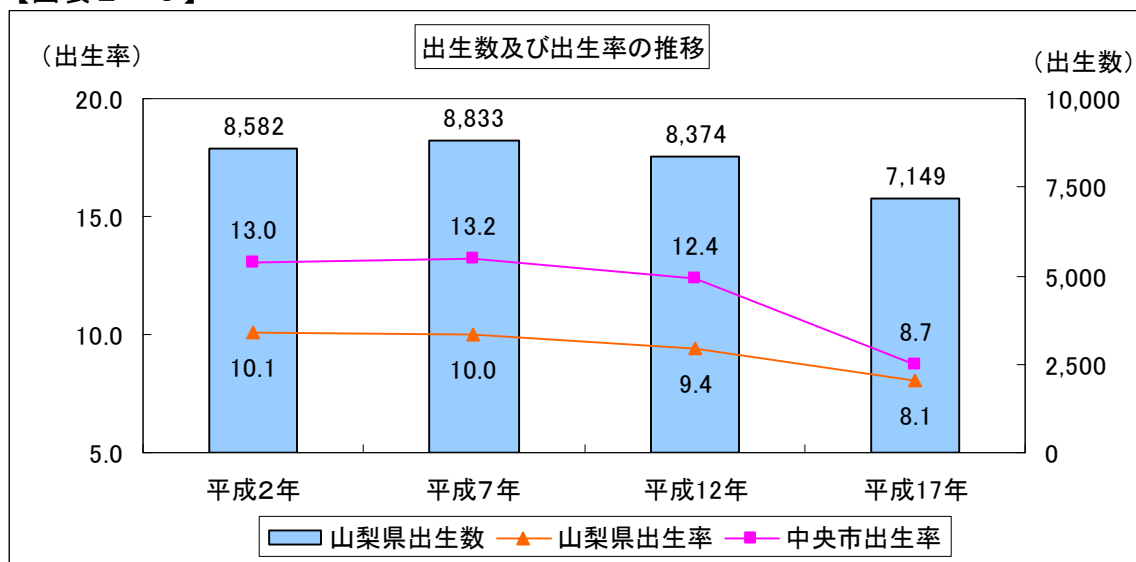


資料：人口動態調査

山梨県の出生率※をみると、出生率は平成2年から平成17年まで減少傾向にあり、平成17年に8.1まで落ち込んでいます。本市の出生率も、平成17年は8.7となっています。

※出生率＝人口1,000人当たりの出生数＝人口動態統計 出生数／国勢調査人口×1,000

【図表2-5】

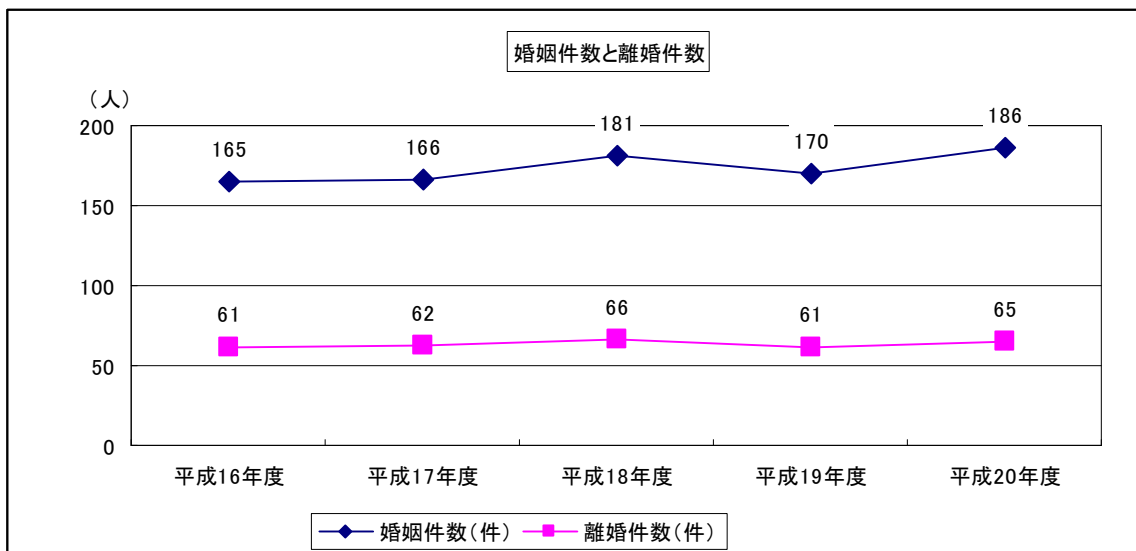


資料：人口動態統計と国勢調査から算出

3) 結婚・離婚

婚姻件数は、平成16年度の165件から平成20年度に186件と増加しています。なお、離婚件数は60件台で推移し、あまり大きな変化はありません。

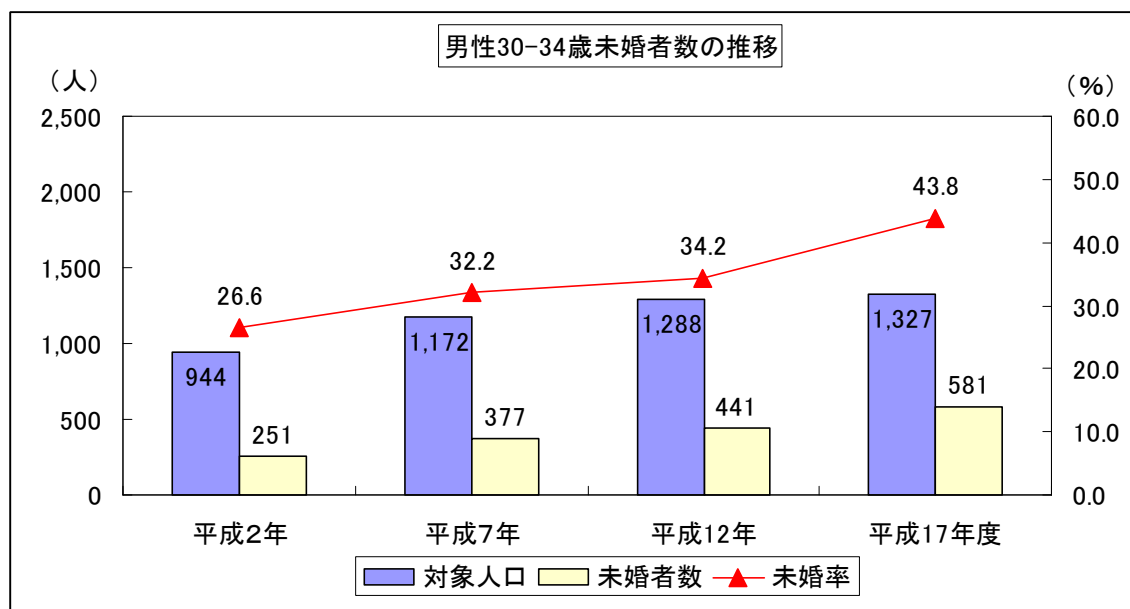
【図表2-6】



資料：人口動態統計

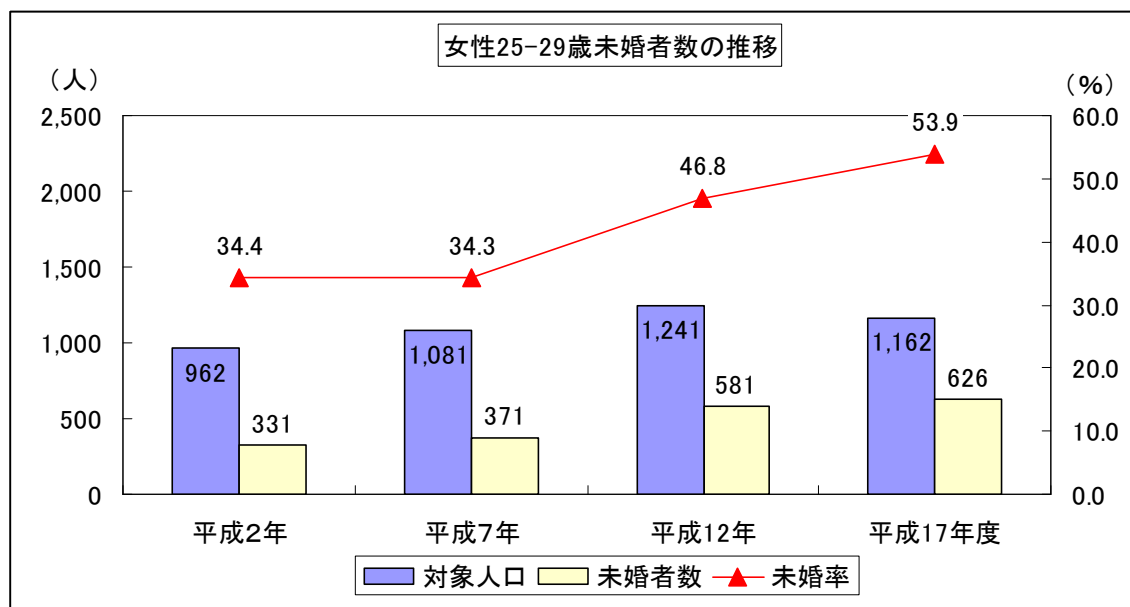
男性の30～34歳の未婚率については、平成2年の26.6%から、平成17年には43.8%となり上昇傾向にあります。

【図表2-7】



女性の25～29歳の未婚率についても、平成2年の34.4%から、平成17年には53.9%まで上昇し、晩婚化等の傾向が顕著なものとなっています。

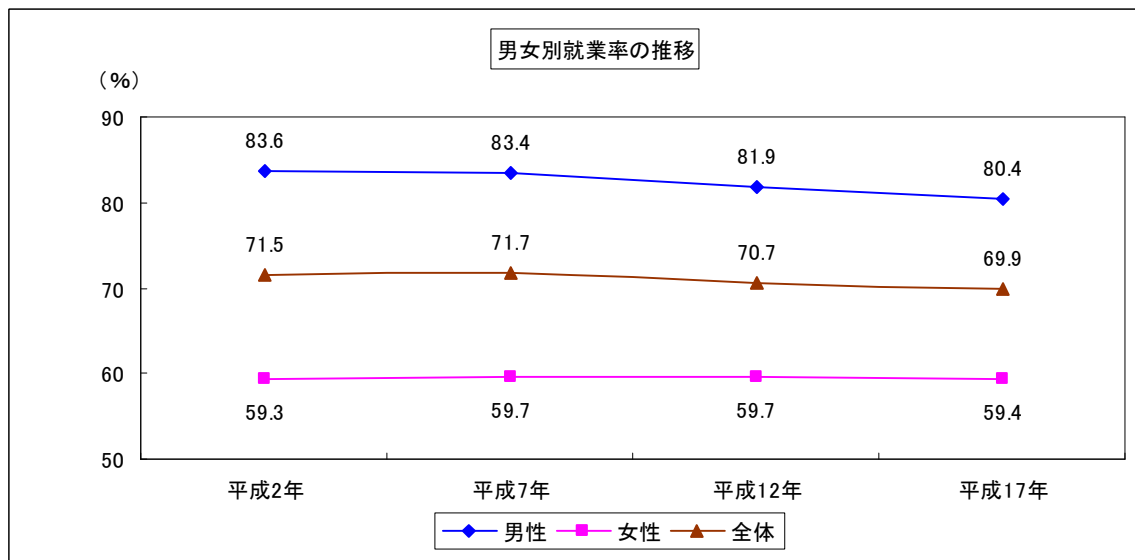
【図表2-8】



4) 男女別の就業率

男女別の就業率をみると、男性は減少傾向、女性は横ばい傾向にあります。

【図表 2－9】

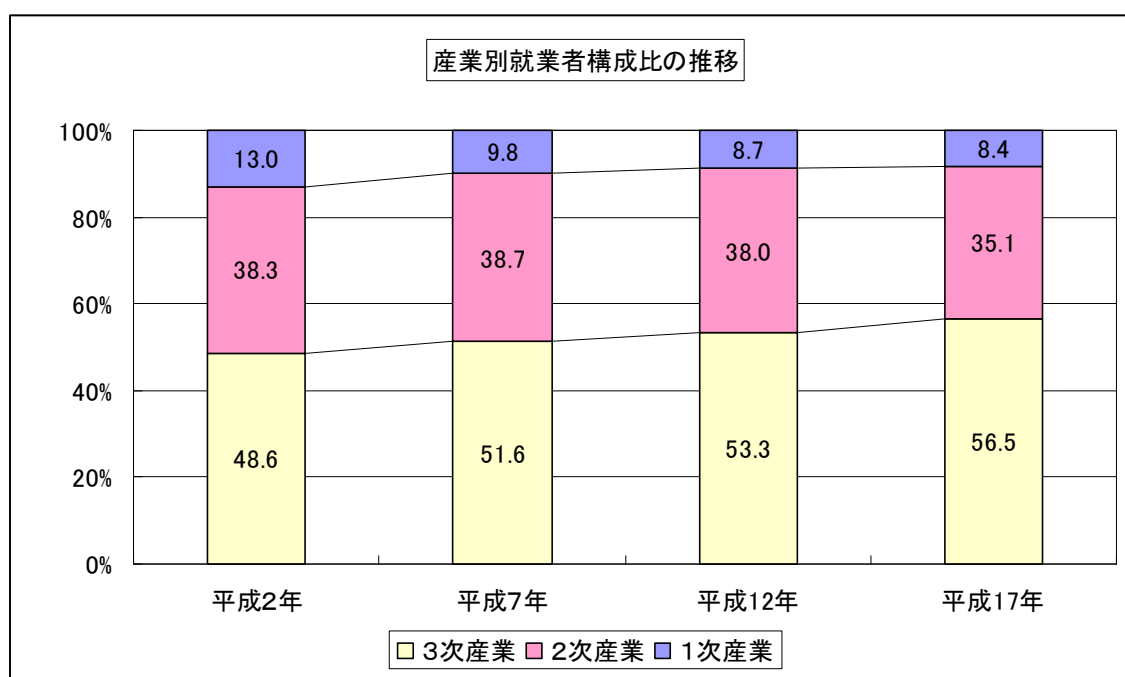


資料：国勢調査

5) 産業別就業者構成比の推移

産業別の就業者構成比をみると、1次産業及び2次産業の下降傾向、3次産業へ意向がみられ、3次産業は平成2年の48.6%から平成17年には56.5%となっています。

【図表 2－10】



資料：国勢調査

2 保育サービスの状況

1) 保育園・幼稚園の状況

本市には9ヵ所の保育園・幼稚園があり、乳児保育は5ヵ所の保育園で実施され、19時までの延長保育はすべての保育園・幼稚園で実施されています。なお、休日保育を実施している施設はありません。

【図表2-11】公立保育園

平成21年4月1日現在

施設名	玉穂 保育園	田富第一 保育園	田富第二 保育園	田富第三 保育園	田富北 保育園	豊富 保育園
住所	成島2387-2	布施3015	西花輪2002	東花輪1173	山之神22-59	大鳥居3790
開所年度	昭和28年	昭和29年	昭和47年	昭和53年	昭和58年	昭和43年
保育時間帯 (時間外・延長含む)	7:30～19:00	7:30～19:00	7:30～19:00	7:30～19:00	7:30～19:00	7:30～19:00
乳児保育の有無	あり (6ヵ月以上)	あり (6ヵ月以上)	あり (6ヵ月以上)	あり (6ヵ月以上)	なし	なし
休日保育の有無	なし	なし	なし	なし	なし	なし
延長保育の有無	あり (18:30～19:00)	あり (18:30～19:00)	あり (18:30～19:00)	あり (18:30～19:00)	あり (18:30～19:00)	あり (18:30～19:00)
職員数合計	21	19	11	16	12	10
うち保育士	17	15	8	12	9	8

資料：子育て支援課

【図表2-12】私立幼稚園・保育園

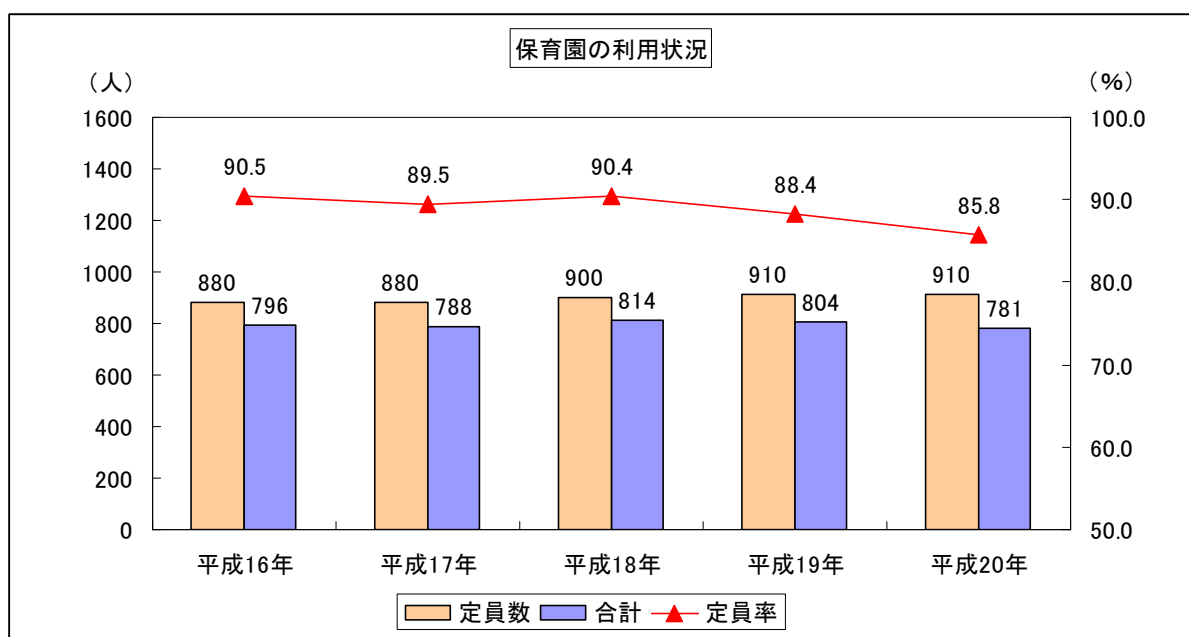
施設名	田富みかさ 幼稚園	井口学園わかば 幼稚園	まみい 保育園
住所	臼井阿原813-6	井之口937-2	成島1072-1
開所年度	昭和55年	昭和54年	平成13年
保育時間帯 (時間外・延長含む)	7:45～19:00	9:00～18:00	7:30～19:00
乳児保育の有無	なし	なし	あり(2ヵ月以上)
休日保育の有無	なし	なし	なし
延長保育の有無	あり	あり	あり (18:30～19:00)
職員数合計	17	23	22
うち保育士・教諭	12	19	17

2) 保育園の利用状況

保育園7ヵ所の定員数は、平成16年の880人から平成20年には910人へと増員しています。入園児数は800人弱で上下しており、定員率については平成16年の90.5%から、平成20年には85.8%へと低下しています。

※定員率＝入園児数／定員数×100

【図表2-13】



資料：子育て支援課

3) 児童館の状況

本市には 11 カ所の児童館があり、田富地区 7 カ所、玉穂地区 3 カ所、豊富地区 1 カ所となっています。

また、平成 20 年度の年間利用者数は、11 カ所をあわせて延べ 81,851 人で、1 カ所当たりの 1 日の利用者数は 30 人程度（開館日 240 日として）となっています。

【図表 2-14】

平成 21 年 4 月 1 日現在

施設名	玉穂中央児童館	玉穂北部児童館	玉穂西部児童館	田富中央児童館	田富わんぱく児童館	田富ひばり児童館
住所	成島2095-1	井之口1139-1	下三條133	布施2382	東花輪1351-1	山之神1156-119
開所年度	昭和63年4月2日	平成1年4月26日	平成2年3月29日	昭和54年4月1日	昭和56年4月26日	昭和57年3月28日
開館時間	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時
平成20年度 年間利用者数	7,455	4,923	4,830	7,533	9,399	10,598

施設名	田富杉の子児童館	田富ひまわり児童館	田富つくし児童館	田富すみれ児童館	豊富児童館
住所	西花輪1415-4	東花輪1119-26	藤巻2303-2	布施242-3	大鳥居3770
開所年度	平成1年1月19日	平成1年8月10日	平成5年4月1日	平成10年4月1日	平成4年7月8日
開館時間	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時	午前10時～午後6時
平成20年度 年間利用者数	4606	8223	6430	8453	9401

資料：子育て支援課

4) 児童クラブの状況

本市には、小学生1年生から3年生を対象とした児童クラブが7カ所あり、田富地区3カ所、玉穂地区3カ所、豊富地区1カ所となっています。なお、平成10年に2カ所を開所したのをはじめ、平成16年に2カ所、平成17年に2カ所、平成19年に1カ所と増所してきました。

【図表2-15】

平成21年4月1日現在

児童クラブ名	玉穂中央児童館放課後児童クラブ	玉穂北部児童館放課後児童クラブ	玉穂西部児童館放課後児童クラブ	田富中央児童館放課後児童クラブ
住所	成島2095-1	井之口1139-1	下三條133	布施2382
対象	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生
開所年度	平成10年4月1日	平成16年4月1日	平成17年1月1日	平成19年4月1日
利用時間帯	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分
会費	年額6,000円	年額6,000円	年額6,000円	年額6,000円

児童クラブ名	田富杉の子児童館放課後児童クラブ	田富すみれ児童館放課後児童クラブ	豊富児童館放課後児童クラブ
住所	西花輪1415-4	布施242-3	大鳥居3770
対象	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生	中央市内に居住する 小学校1年生から3年生
開所年度	平成17年1月1日	平成10年4月1日	平成16年7月12日
利用時間帯	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分	平日(月～金曜日) 午後1時～6時30分 学校の休業日 午前8時～午後6時30分
会費	年額6,000円	年額6,000円	年額6,000円

資料：子育て支援課

5) 子育て支援サークルなどの状況

本市には5つの子育て支援サークルなどの団体があり、それぞれ就園前の親子に向け、仲間づくりや体操などの各種教室、季節の行事、読み聞かせなどを行っています。

【図表2-16】

サークル名	活動日時	開設年月日	活動場所	対象	活動内容	備考
やんちゃくらぶ	毎週金曜日	平成9年度	田富総合会館	就園前の子とその母親	リトミック教室・クリスマスコンサート	市外者も在籍。平成17年から企業の支援を受けている。ママネットやNPO法人との連携を深め、県内のサークルと交流を図る。
わんぱくくらぶ	毎週水曜日	—	田富総合会館	就園前の子とその母親	手遊び・読み聞かせ・工作・水遊び・お花見・運動会・クリスマス会・お別れ会	「ママネットやまなし」に加入。
ピンクプリン	毎週金曜日	平成13年1月	玉穂西部児童館	就園前の子とその母親	3B体操・お話し会・リトミック教室・季節の行事	
にこにこKIDS	毎週木曜日 木曜以外	平成14年6月	玉穂北部児童館	就園前の子とその母親	お話し会・リズム教室 季節の行事	
TJC (玉穂ジュニアサークル)	月1～2回・金曜日	平成1年	玉穂中央児童館	就園前の子とその母親	季節の行事・お友だちづくり	

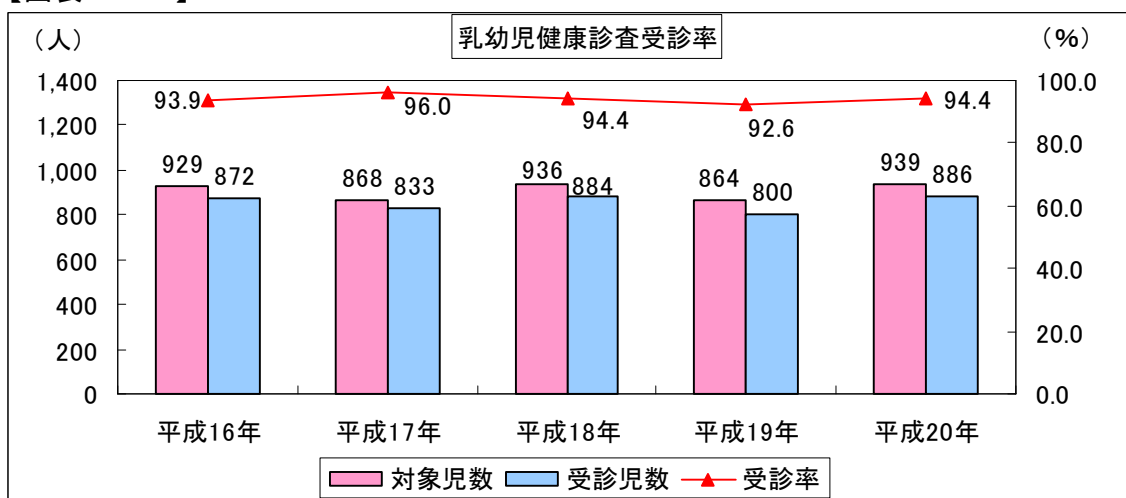
資料：子育て支援課

3 母子保健の状況

1) 乳児健康診査

本市の乳児健康診査の受診者は、800 人台から 900 人弱で推移しています。受診率については概ね 95%前後となっています。

【図表 2－17】

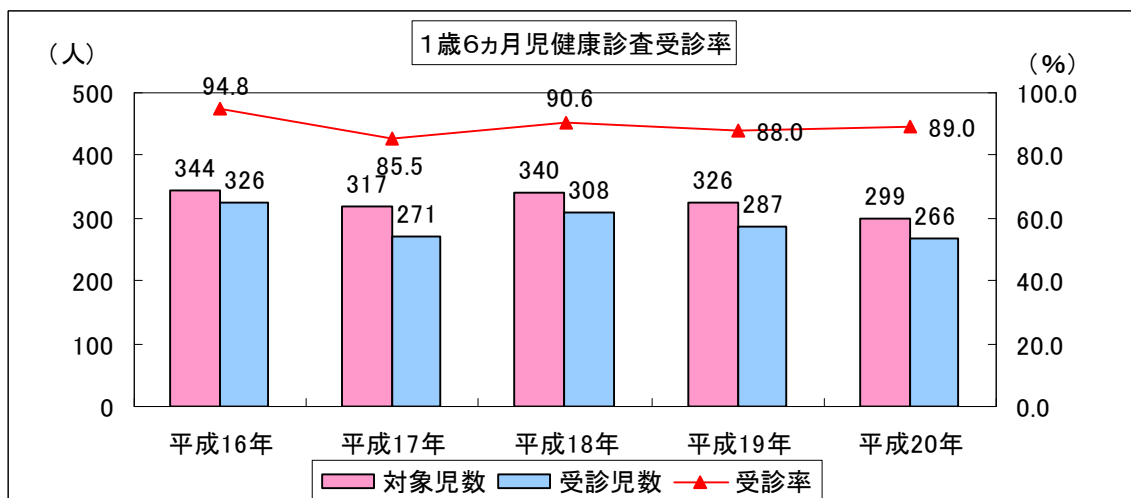


資料：健康推進課

2) 1歳6ヵ月児健康診査

1歳6ヵ月児健康診査の対象児数は、平成16年の344人から平成20年には299人へと減じています。受診率については、平成16年の94.8%から平成20年には89.0%とやや低下しています。

【図表 2－18】

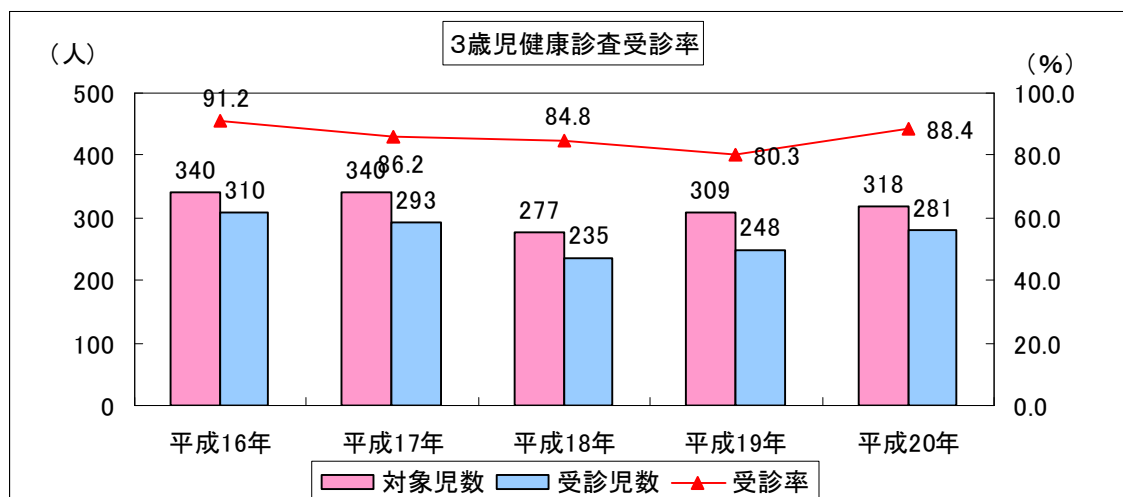


資料：健康推進課

3) 3歳児健康診査

3歳児健康診査の対象児数は、平成16年の340人から平成20年には318人へと微減しています。受診率については、平成16年の91.2%がピークであり、平成19年には80.3%まで落ち込みましたが、平成20年には反転し、88.4へと上昇しています。

【図表2-19】

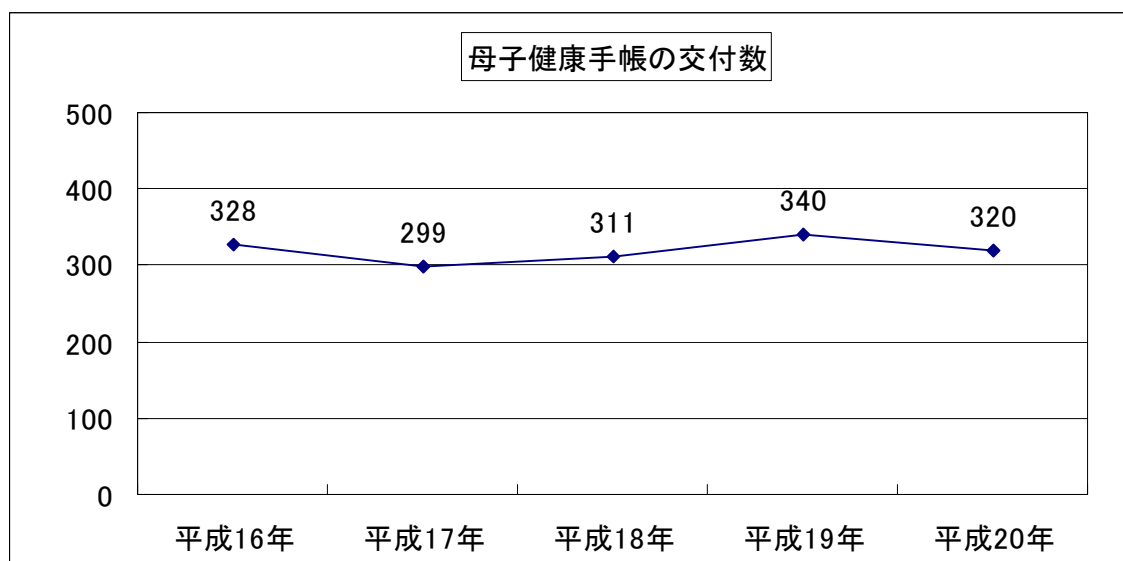


資料：健康推進課

4) 母子健康手帳の交付

母子健康手帳の交付数は、概ね300人台で推移しており、平成20年は320人となっています。

【図表2-20】

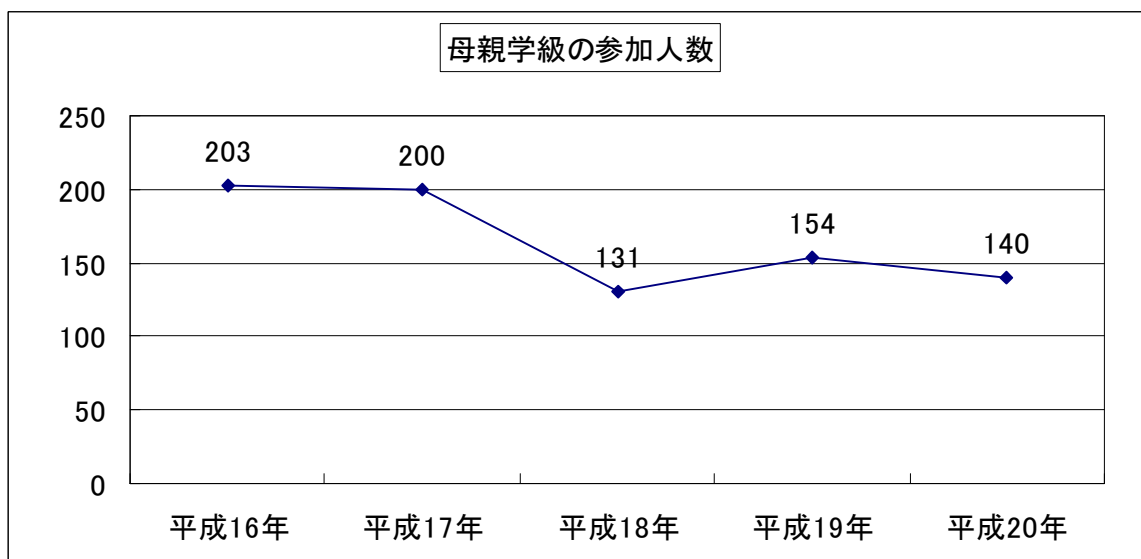


資料：健康推進課

5) 母親学級の参加人数

母親学級の参加人数は、平成17年までは200人台でしたが、平成18年以降は落ち込み、平成20年は140人となっています。

【図表2-21】

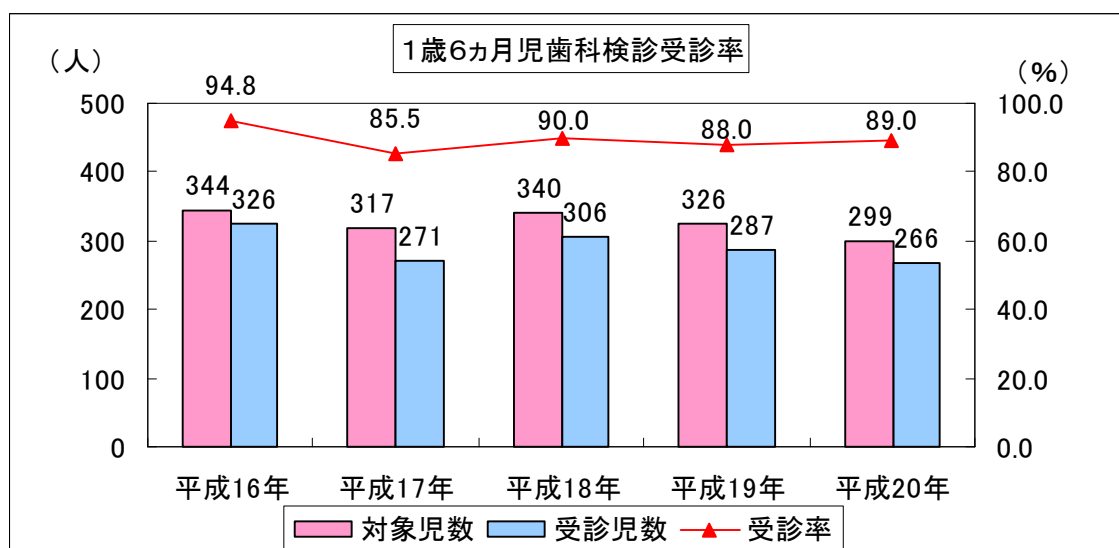


資料：健康推進課

6) 1歳6ヵ月児歯科検診

1歳6ヵ月児歯科検診は1歳6ヵ月児健康診査と同時に実施しており、対象児童数は健康診査と同様に減少傾向にあります。受診率についてもやや低下しています。

【図表2-22】

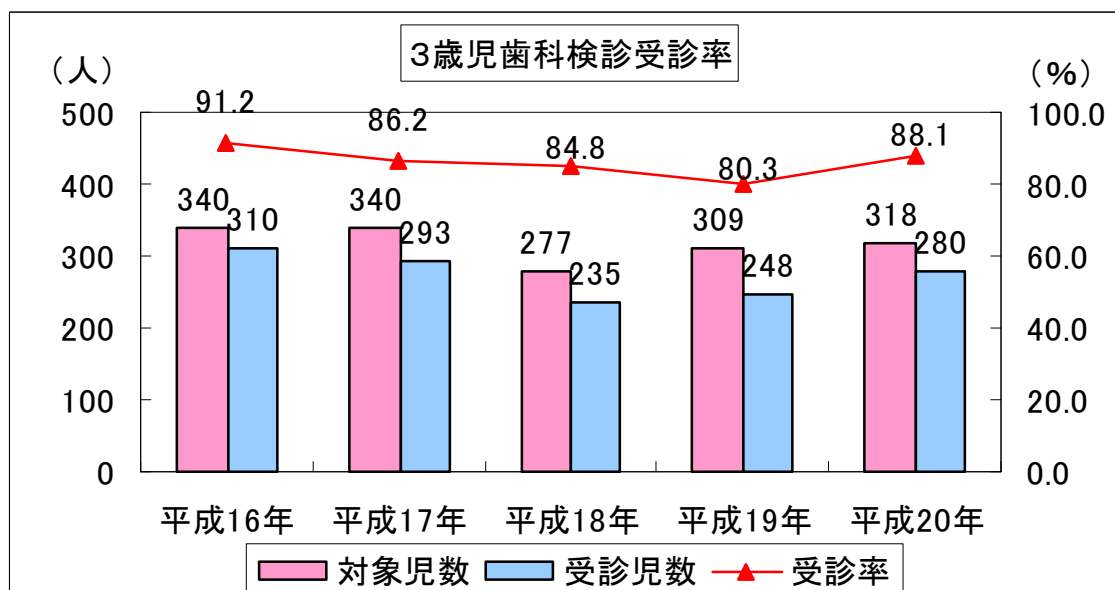


資料：健康推進課

7) 3歳児歯科検診

3歳児歯科検診は3歳児健康診査と同時に実施しており、対象児数は健康診査と同様に微減傾向にあります。受診率については、平成16年の91.2%がピークであり、平成19年には80.3%まで落ち込みましたが、平成20年には反転し、88.1%へと上昇しています。

【図表2-23】



資料：健康推進課

4 就学の状況

1) 小学校の状況

本市に小学校は6校あり、そのうち玉穂南小学校については山梨医大医学部内に下河東分校が併設されています。全市的には児童数は漸減傾向にあり、平成16年の2,049人から、平成20年には1,947人へと微減しています。なお、玉穂南小学校については児童数が増加しています。

【図表2-24】

小学校名	学級数など	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
三村小学校	学級数	14	15	15	14	13
	教員数(本務者)	27	28	28	19	20
	児童数	405	393	388	370	365
玉穂南小学校	学級数	7	7	6	7	10
	教員数(本務者)	17	16	15	13	17
	児童数	214	215	214	227	245
玉穂南小学校 下河東分校 (山梨大学医学部内)	学級数	1	1	1	1	1
	教員数(本務者)	2	2	2	2	1
	児童数	7	4	3	2	5
田富小学校	学級数	20	20	19	17	17
	教員数(本務者)	42	43	42	25	26
	児童数	526	529	514	500	476
田富北小学校	学級数	13	14	14	13	14
	教員数(本務者)	28	28	26	18	20
	児童数	363	372	373	363	356
田富南小学校	学級数	12	12	12	13	12
	教員数(本務者)	25	25	26	18	17
	児童数	280	284	292	267	263
豊富小学校	学級数	9	10	9	9	8
	教員数(本務者)	25	28	24	14	14
	児童数	254	257	257	247	237
合計	学級数	76	79	76	74	75
	教員数(本務者)	166	170	163	109	115
	児童数	2,049	2,054	2,041	1,976	1,947

資料：教育総務課

2) 中学校の状況

本市に中学校は2校あり、そのうち玉穂中学校については山梨医大医学部内に下河東分校が併設されています。全市的には児童数は微増傾向にあり、平成16年の840人から、平成20年には897人へと微増しています。

【図表2-25】

		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
玉穂中学校	学級数	10	10	10	10	11
	教員数(本務者)	27	26	28	22	23
	児童数	277	266	261	257	287
玉穂中学校 下河東分校 (山梨大学医学部内)	学級数	1	1	1	1	1
	教員数(本務者)	2	2	2	2	2
	児童数	0	4	3	2	3
田富中学校	学級数	16	16	16	18	19
	教員数(本務者)	36	39	38	37	38
	児童数	563	550	556	578	607

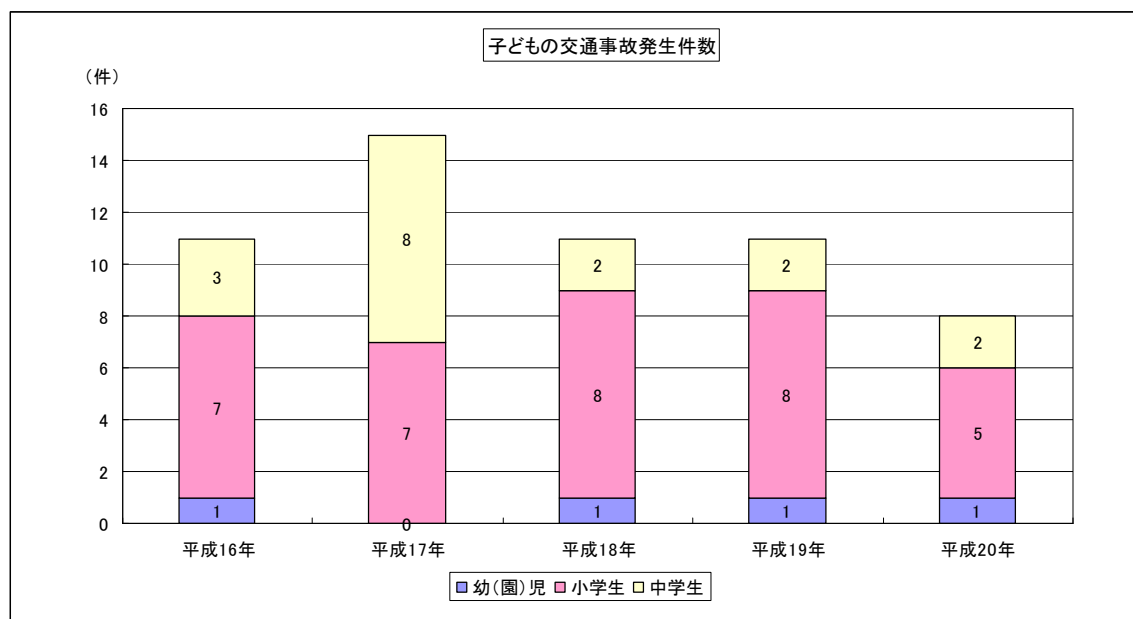
資料：教育総務課

5 安全の状況

1) 子どもの交通事故発生件数

本市の幼(園)児、児童・生徒を合わせた子どもの交通事故発生件数は、平成17年の15件をピークに、以降は漸減し平成20年には8件となっています。なお、交通事故発生件数の内、小学生が7割前後を占めています。

【図表2-26】



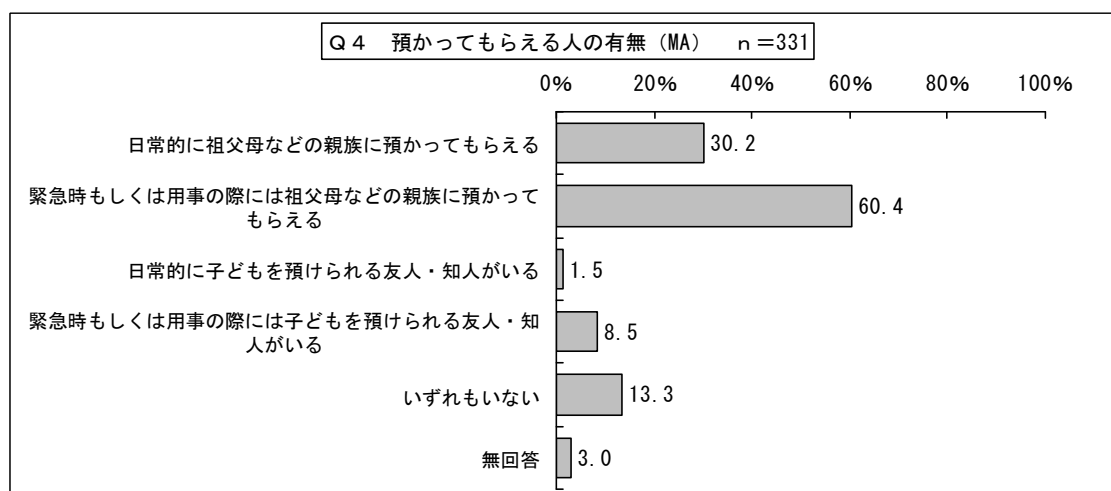
資料：総務課

6 ニーズ調査からわかる子どもを取り巻く状況

1) 未就学児

①子どもと家族の平均像

○子どもと家族の平均像は、子どもが「2人」で、4割の家庭で「祖母と祖父が近居」しています。そして、緊急時では6割、日常的では3割の家庭が親族に子どもを預かってもらえる環境にあります。



②保護者の就労状況

(1) 父親の就労状況

○父親の就労状況は、「フルタイムで就労している(育児・介護休業中は含まない)」(95.3%)がほとんどとなっています。

○子どもの5割が21時～22時前に就寝することから、21時以降に帰宅する2割の父親は、平日の育児参加が困難な状況にあると考えられます。

(2) 母親の就労状況

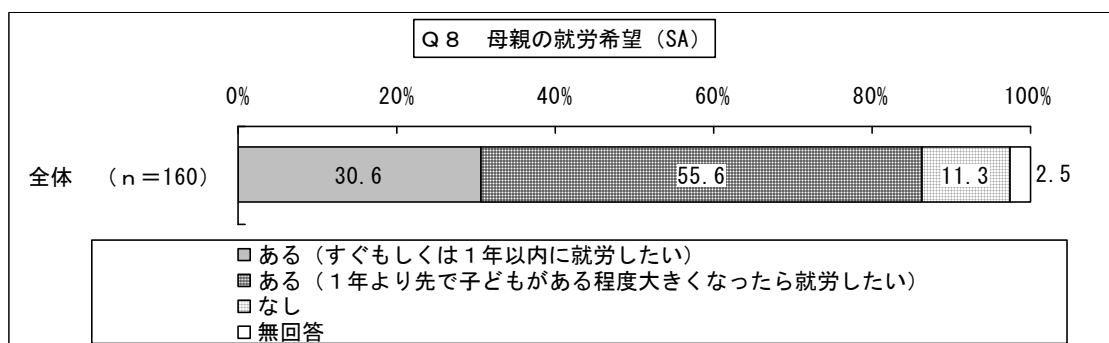
<現状の就労状況>

○母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在はしていない」が5割と最も多く、「パートタイムまたはアルバイトで就労している」が3割、「フルタイムで就労している(産休・育児・介護休業中は含まない)」が2割となっています。

<今後の就労希望>

○現在就労していない母親の今後の就労希望は、「ある(すぐにもしくは1年以内に就労したい)」が3割、「ある(1年より先で子どもがある程度大きくなった

ら就労したい)」が6割であることから、「現在就労していない母親の就労希望意向」は9割となっています。また、母親の就労希望がありながら働いていない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が4割と最も多くなっていることから、就労先に課題があると考えられます。



③母子保健などについて

(1) 日常の子育てについて

- 子育ての負担感は、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」をあわせた「負担に思う割合」が5割となっています。その負担に感じる内容は、「子育てで出費がかさむ」が最も多く、続いて「自分の自由な時間が持てない」、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「仕事が十分にできない」となっています。
- 子どもへの対応について、「感情的に強く叱る」ことのある割合が最も多くなっています。

(2) 仕事と子育てについて

- 仕事と子育てについては、「子育てに専念している」と「仕事をしながら子育てをしている」がそれぞれ5割となっています。
- 「仕事をしながら子育てをしている」回答者の仕事と子育ての両立について感じている悩みは、「仕事や子育てに追われて、心身ともに疲れてしまう」が最も多く、続いて「仕事が忙しく、子育ての時間がとりにくい」となっています。

(3) 子どもの健康について

- 子どもの朝食の取り方は、「毎日食べる」がほとんどとなっています。そして、子どもの食事に関する心配事は、「落ち着いて食べない」が最も多く、続いて「むら食い」、「好き嫌が多い」、「小食である」となっています。
- 子どもの起床時間は、「7～8時前」が6割と最も多く、就寝時間は、「21～22時前」が5割と最も多くなっています。

(4) 子育て環境について

- 子育てに関する情報の入手先は、「隣近所の人、友人、知人」が最も多く、続いて「親族」、「保育園、幼稚園、学校」、「市の広報やパンフレット」、「子育て雑誌・育児書」、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌」、「インターネット」となっていることから、近隣や親戚などからの口コミ情報が多くなっています。
- 家の近くの子どもの遊び場は、「雨の日に遊べる場所がない」が最も多く、続いて「近くに遊び場がない」、「遊具などの設備が古く危険である」、「遊び場の情報が少ない」、「緑などの自然が少ない」となっています。
- 外出時に困ったことは、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が最も多く、続いて「公共の施設に授乳する場所や必要な設備が少ないこと」となっています。
- 子どもに対する安全への取り組みで充実を望む事項は、「防犯灯や街灯の整備」が最も多く、続いて「保育園や幼稚園、児童館、小学校などにおける防犯教育・セキュリティ対策」となっています。

(5) 母親の状況について

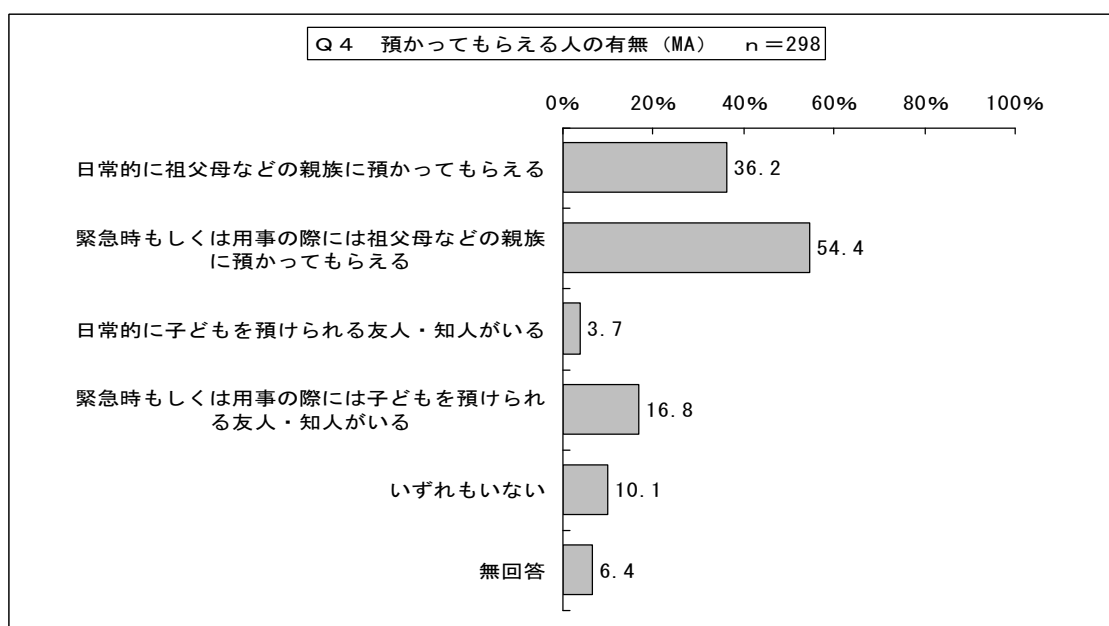
- 母親のゆったりと子どもと過ごす時間の有無は、「あまりない」と「まったくない」をあわせた「ない割合」が2割となっており、仕事と子育ての状況別では「仕事をしながら子育てをしている」方が子どもとゆったり過せる時間がないと考えられます。
- 母親から見た父親の育児参加は、「している」と「時々している」をあわせた「父親の育児参加」は9割となっています。

2) 小学生

①子どもと家族の平均像

<回答者の基本属性>

○子どもと家族の平均像は、子どもが「2人」で、4割の家庭で「祖母と祖父が近居」しています。そして、緊急時では5割、日常的では4割の家庭が親族に子どもを預かってもらえる環境にあります。



②保護者の就労状況

(1) 父親の就労状況

○父親の就労状況は、「フルタイムで就労している（育児・介護休業中は含まない）」（95.6%）がほとんどとなっています。

○子どもの5割が21時～22時前に就寝することから、21時以降に帰宅する2割の父親は、平日の育児参加が困難な状況にあると考えられます。

(2) 母親の就労状況

<現状の就労状況>

○母親の就労状況は、「パートタイムまたはアルバイトで就労している」が5割と最も多く、続いて「フルタイムで就労している（産休・育児・介護休業中は含まない）」が3割、「以前は就労していたが、現在はしていない」が2割となっています。

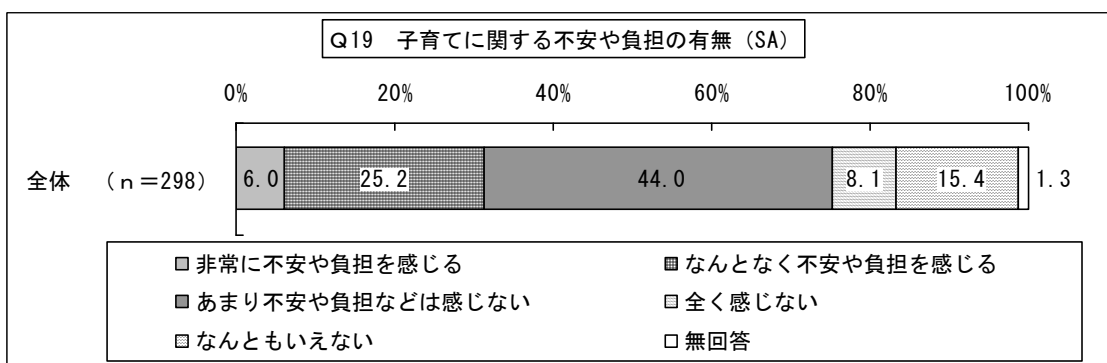
<今後の就労希望>

○現在就労していない母親の今後の就労希望は、「ある（すぐにもしくは1年以内に就労したい）」が4割、「ある（1年より先で子どもがある程度大きくなったら就労したい）」が3割であることから、「現在就労していない母親の就労希望意向」は8割となっています。また、母親の就労希望がありながら働いていない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が6割と最も多くなっていることから、就労先に課題があると考えられます。

③母子保健などについて

（1）日常の子育てについて

○子育ての負担感は、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」をあわせた「負担に思う割合」が3割となっています。その負担に感じる内容は、「子育てで出費がかさむ」が最も多く、続いて「仕事が十分にできない」、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「自分の自由な時間が持てない」となっています。



○子どもへの対応について、「感情的に強く叱る」ことのある割合が最も多くなっています。

（2）仕事と子育てについて

○仕事と子育てについては、「仕事をしながら子育てをしている」が7割、「子育てに専念している」が2割となっています。

○「仕事をしながら子育てをしている」回答者の仕事と子育ての両立について感じている悩みは、「仕事や子育てに追われて、心身ともに疲れてしまう」が最も多く、続いて「仕事が忙しく、子育ての時間がとりにくい」となっています。

(3) 子どもの健康について

○子どもの朝食の取り方は、「毎日食べる」が9割以上となっています。そして、子どもの食事に関する心配事は、「好き嫌が多い」が最も多く、続いて「間食が多い」となっています。また、9割以上の子どもが「ほぼ毎日」1日に1回は家族（大人）と食事をしています。

(4) 子育て環境について

○子育てに関する情報の入手先は、「隣近所の人、友人、知人」が最も多く、続いて「親族」、「保育園、幼稚園、学校」、「テレビ、ラジオ、新聞」、「市の広報やパンフレット」となっていることから、近隣や親戚などからの口コミ情報が多くなっています。

○家の近くの子どもの遊び場は、「雨の日に遊べる場所がない」が最も多く、続いて「近くに遊び場がない」、「遊具などの種類が充実していない」となっています。

○外出時に困ったことは、「暗い通りなどで、子どもが犯罪の被害にあわないか心配であること」が最も多く、続いて「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」となっています。

○子どもに対する安全への取り組みで充実を望む事項は、「防犯灯や街灯の整備」が最も多く、続いて「保育園や幼稚園、児童館、小学校などにおけるセキュリティ対策・防犯教育」となっています。

(5) 母親の状況について

○母親のゆったりと子どもと過ごす時間の有無は、「ない」と「まったくない」をあわせた「ない割合」が2割となっており、仕事と子育ての状況別では「仕事をしながら子育てをしている」方が子どもとゆったり過せる時間がないと考えられます。

○母親から見た父親の育児参加は、「している」と「時々している」をあわせた「父親の育児参加」は8割となっています。

7 前期行動計画の評価

1) 概要

目的：本市の「中央市次世代育成支援地域行動計画（親が子どもが いきいきプラン）」を評価します。各計画事業について前期行動計画の最終年度である平成 21 年度末までの達成見込状況を前期計画の評価としています。

時期：平成 21 年 8 月 12 日～31 日

対象：計画事業に関連する部署

方法：①子育て支援課が各関係部署に調査票を配布

②各関係部署が計画事業の平成 21 年度末までの達成見込状況を調査票に記入

③各関係部署が子育て支援課に調査票を提出

備考：各計画事業の進捗状況は、平成 21 年度の目標値に対して平成 21 年度末の時点での達成見込状況を入力し、現状値に対する解説を備考欄に記載しています。

2) 評価内容

全体的な達成見込状況をみると、「目標達成」が 81.4% (79 事業)、「目標未達成」が 16.5% (16 事業)、「その他」が 2.1% (2 事業) と、「目標達成」事業が全事業の約 8 割となっており、平成 20 年度の進捗状況調査と比較すると大きく計画が進捗する見込です。

「目標未達成」の補足説明をみると、「施設の休所」、「子育て支援センターの未開設」、「活動しているが目標に未達」、「設置場所の確保が困難」、「指導員の欠員」、「外国籍児童の帰国状況が把握できない」といった内容でした。今後、前期計画の最終年度である平成 21 年度中にできるだけ目標達成に近づけるように活動していきます。

<平成 20 年度進捗状況調査と平成 21 年度前期計画評価の比較>

	平成 20 年度進捗状況調査	平成 21 年度前期計画評価
目標達成	52.6% (51 事業)	81.4% (79 事業)
目標未達成	36.1% (36 事業)	16.5% (16 事業)
その他	11.3% (11 事業)	2.1% (2 事業)

3) 今後の展開

今後、後期行動計画の骨子案を作成し、その内容に沿った全計画事業の見直しを図ります。具体的には、未達成の計画事業の継続的な推進、計画事業内容の見直し、目標値の再設定、新規事業の追加などを行います。

8 課題の整理

国・県や市の動向、ニーズ調査の結果、前期行動計画の評価から課題を整理し、後期行動計画を策定します。

